

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録													
開閉会日時		令和2年11月10日(火曜日)			開会	9:57		会議場所		別海町議会 委員会室2・3			
					閉会	11:50							
委員の出欠		3 番	田村 秀男	出席	5 番	外山 浩司	出席	8 番	松壽 孝雄	出席			
		13 番	中村 忠士	出席	15 番	戸田 憲悦	出席						
出席説明員	総務部	総務部長			総務部次長兼総務課長			総合政策課長		財政課長			
		浦山 吉人		出席	佐々木栄典		出席	三戸 俊人		出席	寺尾真太郎		出席
		税務課長			防災交通課長			西春別支所長		尾岱沼支所長			
		伊藤 輝幸		出席	麻郷地 聡		出席	田村 康行		欠席	福原 義人		出席
		総務課主幹			総務課主幹			総合政策課主幹		財政課主幹			
		齋藤 陽		欠席	山田 哲哉		欠席	皆川 学		出席	角川 具哉		欠席
		税務課主幹			防災交通課主幹			総務課主査		総合政策課主査			
		松田 勝広		出席	深川 淳一		欠席	池田 大海		出席	大森 圭介		欠席
		財政課主査			税務課主査			防災交通課主査		防災交通課主査			
		佐藤 貴也		欠席	高橋 克彦		欠席	相馬 儀彰		欠席	武田 聖士		出席
		西春別支所主査											
		門間 勝司		欠席									
	出納室	会計管理者			出納室長								
		阿部 美幸		欠席	佐々木いずみ		欠席						
		監査委員事務局長											
		小林 由治		欠席									
	別海消防署	別海消防署長			別海消防署副署長			別海消防署副署長兼警防課長					
		山田 勝人		欠席	山桑 貴光		欠席	西塚 隆幸		欠席			
	教育委員会	教育部長			生涯学習センター建設準備室長			教育部次長兼生涯学習課長他		指導主幹			
		山田 一志		出席	山岸 英一		欠席	石川 誠		出席	住吉 幹城		欠席
		指導参事			学務課長兼学校給食センター長			学校教育課長		中央公民館長			
		根本 渉		出席	宮本 栄一		出席	入倉 伸顕		出席	内山 宏		欠席
		西公民館長			東公民館長			図書館長・郷土資料館長他		学校教育課主幹			
		田村 康行		欠席	福原 義人		出席	新堀 光行		出席	池田 卓也		欠席
		生涯学習課主幹			中央公民館副館長			西公民館副館長		東公民館副館長			
		戸田 博史		欠席	小村 茂		欠席	木戸口 誠		欠席	立澤 雅彦		欠席
		図書館主幹			郷土資料館主幹			学務課主査		学務課主査他			
		堺 啓		欠席	石渡 一人		欠席	佐藤 亮		出席	大山 晋作		出席
	学校教育課主査			生涯学習課主査			生涯学習課主査他		学校給食センター主査				
	高津 寛人		欠席	恒川 敦史		欠席	上杉 大洋		出席	成瀬 広子		欠席	
	委員外の出席								傍聴者		0名		
	事務局職員		事務局長 小島 実			事務局主幹 松本 博史							
	会議に付した事件及び会議結果など												
	発言者		会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。										
	委員長 8番 松壽		9:53 開会										
			出席委員5名、調査期間1日										
		【総務部所管事務調査】											
委員長 8番 松壽		挨拶											
		① 新型コロナウイルス感染症について											
		② 議会タブレットの件について											
総務部長 浦山		挨拶、経過報告及び概要説明											
		① 冬の交通安全運動について											
		② 新型コロナウイルス感染症について											
		③ 調査概要について											
委員長 8番 松壽		議事1 所管事務調査について											

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録

防災交通課長 麻郷地	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について 資料により内容説明
	1 新型コロナ感染症対策に係る各種実施事業の進捗状況について（11月2日現在） 質疑なし
防災交通課主査 武田	(2) 千島海溝周辺海溝型地震対策について 資料により内容説明
	これまでの経過と今後の予定について 1 巨大地震モデルで公表された津波について 2 今後、北海道から公表される津波について 3 今後、町が更新するハザードマップについて（予定）
委員長 8番 松壽	質疑
委員 3番 田村	① 今日の新聞で、「地盤沈下が進む野付半島の隆起」ということで、「巨大地震が今後30年間で起こる可能性が70%」という報道があった。「事前に復興計画を立てなければならない」との内容であったが、この辺についてどのように考えているか。
	① 復興計画については、防災計画の中で迅速に復興ができるような計画を立てるとなっているが、実際の災害で地盤沈下や揺れが起こるかというのは、道の資料に基づいて作成しないと成らない。当町も各自治体も計画化が進んでいない。今は、未然に災害を防ぐ計画、災害が起きた時の通常業務の計画、そして、復興計画について、国土強靱化計画を含め策定しなければならないと考えている。
防災交通課主査 武田	① 今後のハザードマップの作成予定について説明があった。説明では、周知方法が3点述べられたが、いずれもハザードマップを配るだけのように感じた。もう少し具体的な周知方法を考えていただきたい。私が持っているイメージとしては、町が町民の皆さんにこうしてほしいと新たな計画を作ったときは、講習会などを町が開くというイメージがある。町がゴミの分別を始めたときに、相当町内会に入って説明したということを理解している。相当エネルギーがいることと思うが、相当丁寧に説明しないと浸透しないと考える。綿密に積極的に取り組んでほしいが、どうか。
	① 議員のご指摘のとおり、ハザードマップを作成した際は、教育委員会の出前講座や町内会が実施する防災訓練の実施について積極的に声かけをしていきたいと考えている。
委員 13番 中村	(3) 企業振興促進条例について 資料により内容説明
	別海町企業振興促進条例の目的 具体的な支援施策 諮問機関
委員長 8番 松壽	質疑
総合政策課主幹 皆川	① 基本的には、該当となる事業活動については、日本標準産業分類の製造業がメインの補助対象事業者となる。そのほかの事業者は、「町長が特に認めれば・・・」というくだりの条件となっている。資料中に減免対象事業者の一覧が添付されているが、「町長が特に認めれば・・・」というケースは、どの事業者が該当されているか。
	① 把握していない。 ① 資料中の「補助金交付」と区分されている事業者が、それに該当する。 ① そうなると、ほとんどの事業が町長が特に認めるものという理解でよいのか。 ① お見込みのとおり。
委員長 8番 松壽	議事2 その他
総合政策課主幹 皆川	(3) その他
委員 3番 田村	
総合政策課主幹 皆川	
委員長 8番 松壽	

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録

委員	3番	田村	① 本日の新聞記事でパワハラの報道があったが、うちの町でそういう事案は起きてないか。
総務部長		浦山	① 総じてハラスメントのようなものについては、職員間、上司との間でトラブルになったという事例はない。町に衛生委員会というものがあり、体調不良になった場合、長期休業が必要となった場合は、産業医も含めて検討するとなっている。必要に応じて連絡体制をとっている。不調な職員がいるのは事実なので、関係部署、産業医と連携をとりながら調整を図っている。
			議事1(3) 追加質疑
委員	13番	中村	① 元の議事に戻って申し訳ないが、企業振興促進条例の件で、町長が認める場合の補助対象事業者が9件あったということであるが、委員会の意見を聞くということになっているのか、独断で判断できる事柄なのか、その辺りの確認をしたい。
総合政策課長		三戸	① 全て諮問委員会で審議した上での決定である。
委員	13番	中村	① ということは、委員会での審議の過程は記録に残されていると考えてよいか。
総合政策課主幹		皆川	① 諮問した際は、答申の内容を受けており、その答申の内容は押さえているが、議事録があるかは確認していない。
委員	13番	中村	① 後ほど、どの程度の審議過程の記録が残っているか調べられて、あるかないかを教えてほしい。町民が見たいと言った場合には、情報公開条例によって、内容を見る方法しかないかどうかを確認したい。
総合政策課長		三戸	① 公文書になるので、情報公開制度に則っての手续となる。
			休憩 10:39
			再開 10:47
			【教育委員会所管事務調査】
委員長	8番	松壽	挨拶
			① 新型コロナウイルス感染症について
			② 議会タブレットの件について
教育部長		山田	挨拶及び経過報告
			① 町内小中学校の修学旅行の実施状況について
			② 小中学校及び幼稚園の学芸会・文化祭の状況について
			③ 調査概要について
委員長	8番	松壽	議事1 所管事務調査について
			(1) 新型コロナウイルス感染症対策について
教育部長		山田	資料により内容説明
			道の警戒ステージ1からステージ2への移行に伴う対応について
			1 発熱等の風邪症状がある場合の対応について
			2 少年団・部活動の対応について
			3 社会体育施設の対応について
			道の警戒ステージ2からステージ3への移行に伴う対応について
			1 国の対策との比較について
			2 施設の利用に係る新型コロナウイルス感染症対策チェックシートについて
委員長	8番	松壽	質疑
副委員長	5番	外山	① 6月、9月の議会で予算が可決した網戸の設置と蛇口の交換の進捗状況を伺う。
			① 総務部の方から報告されていると認識していたが。
教育部長		山田	① 詳しい説明を求めたい。
副委員長	5番	外山	① 水道は、今月入札予定。網戸は、設計変更を行っている。当初は、期間を10月30日までとしていたが、コロナ禍の全国的な需要の高まりにより生産が追いつかず、10月中の資材の入荷が見込めないため、委託期間を令和3年1月29日まで延長した。
学務課長		宮本	① 蛇口についても詳細を。
副委員長	5番	外山	

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録

学務課長	宮本	① 11月の末に入札を行っている。 ① 予算が決まってから、学校関係者はすぐに対応してくれると考えていて、対策が遅いという声がある。可能な限りスピード感を持って対応してほしい。サーマルカメラなども学校に設置されていて、それは徹底されていてよいことだが、子供たちが直接使う器具の対応が急がれる。網戸はシーズンを終えてしまった。スピード感を持って対応してほしい。 ① 教育委員会としても、当然スピード感を持って対応していきたいと考えているが、全国的な需要の高まりでどうにもできない事情があったということも理解いただきたい。併せて、町が発注する入札などの事務手続のルール遵守により時間を要することも理解願いたい。いずれにしても、今後もスピード感を心がけていきたい。 ① 一般質問でも確認した内容だが、レベル1にしてもレベル2にしても、子供同士の感覚が1メートルとされていて、一般質問では、その距離間を守っているという答弁であった。ただ、一部の学校、教室でギリギリの現場があると思う。この1メートルを守ろうと思っても、面積的に限界があり、机間巡視ができないと聞いている。 ① 各学校の指導訪問により、1メートルをギリギリ確保できない学校があり、別海中央小学校、同中学校が90センチメートルほどとなっている。このため、ポイントを絞り机間巡視をするように指導している。 ① 机を離したり近づけたりすると、密になるという矛盾がある。仕方がないという話にならないので、どういふに今後対応しようと考えているか。 ① グループワークをした場合は若干密になるが、これまでの6人グループの編成を3人グループにしたり、小学校の新学習指導要領に沿った授業についても、5分でやっていたワークをタイマーを使って2分にするような対応をしている。また、前後の入口を開けるなどして感染対策をしている。 ① 相当、現場としては知恵を絞ってギリギリのところで対応しているものと、今の回答から想像されるが、現状の中で仕方がないというのは子供には通用しない。大きな話になると、どうしても少人数学級の実現というのが必要になってくるだろうし、町独自の対策を考えているとは思いますが、総力をあげて対策を取り、できるだけ早く少人数学級の実現に向けて強力に取り組んでいくべきと考えている。 ① 少人数学級については、この段階での言及は難しい。自治体の財政負担も当然出てくるので、委員も理解の上でのご意見と思うが、それらを総合的に踏まえて考えていくことをご理解いただきたい。現状のコロナ禍での密を避ける対策については、大きな学校では空き教室がないために、その環境の中で、暖のとり方も含めた感染防止を考えていきたい。 (2) まちなかの3館連携拠点と高校生が集う学習環境づくりについて 資料により内容説明 3館連携について 別海町市街地活性化計画別海地区【概要版】 矢臼別演習場周辺まちづくり構想（基本構想）【概要版】 矢臼別演習場周辺まちづくり構想（基本計画）【概要版】 質疑 ① まちなかの3館連携の構想を伺ったが、マルチメディア館は総務課、「ぱらと」は商工観光課の所管、生涯学習センターは教育委員会の所管となっている。指定管理については、各所管と連携して協議してでの構想となっているのか。 ① 庁舎内の連携としては、まちづくり構想策定時からの庁舎内の連携組織は維持している。 ① 総務部も産業振興部も了解をした中での別海町としての3館連携構想
副委員長	5番 外山	
教育部長	山田	
委員	13番 中村	
指導参事	根本	
委員	13番 中村	
指導参事	根本	
委員	13番 中村	
教育部長	山田	
委員長	8番 松壽	
生涯学習センター準備室主査	上杉	
委員長	8番 松壽	
委員	3番 田村	
生涯学習センター準備室主査	上杉	
委員	3番 田村	

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録

	となっているのか。例えば、マルチメディア館は当初の目的を果たしているのか、今後の用途変更について総務部から説明を受けている。「ぶらと」についても決算審査特別委員会でも、用途の変更について説明を受けている。教育委員会としての構想か、別海町としての構想となっているのか、そこら辺をはっきりして欲しい。
生涯学習センター準備室主査 上杉	① 検討体制は、庁内全体としている。各部の説明の詳細は把握していないが、町全体の取組みであると認識している。
副委員長 5番 外山	① 当初は高校生の居場所は考えていないとのことであった。しかし、議会で2年前に高校からアンケートを取った結果、高校生の多くから「学内ではない場所にも学習環境が欲しい」という声があった。図書館は距離が遠い。町の施設として友達と学び合える学習の場があったらよいという声があった。今の説明では、残りの2館の活用を今後検討していくという説明であったが、そういう高校生の声がこれからはあると思うが、そういう声を2館の方で活かしていく考えはあるか。
教育部次長 石川	① 私たちも認識している。今後も2館の活用について検討していくが、現時点でマルチメディア館を高校生の居場所に特化するのには難しいと言う検討状況もあるが、今後もマルチメディア館の一角の活用も含めて検討していきたい
副委員長 5番 外山	① 中標津町の居場所建設構想にあたって、居場所づくり、自分を見直す場所づくりということが検討されていた。今後も検討を続けてほしい。
委員 3番 田村	① 図書を2000冊整備する構想もあるから、高校生の居場所づくりとしていく考えはあるはずだが。
教育部次長 石川	① お見込みの通り。高校生の読書は予定しているが、自学をするまでの環境の提供までは考えていない。
委員 13番 中村	① 3館の建っている位置関係など、全体のデザイン……。要するに何が言いたいかというと、3館全体について、離れている建物の一体感のデザインを持つことで、利用しやすい施設になっていくと考える。今の段階では、バラバラ感がまだある。立木を工夫するとか、あそこのゾーン全体を一体的に捉えるべきと思うが、デザインを考える構想はあるか。
生涯学習センター準備室主査 上杉	① ご指摘の内容については、まちづくり構想策定の中の住民懇話会の中でも多く出された意見だった。それらの意見も含めて、本日の資料において、「通り抜け経路」「駐車場を中心としたイベントスペース」についても検討している。外構については、住民懇話会でも意見があったが、予算的な部分、現実的な部分でハードの手入れは難しいと判断している。今後は、ソフトの部分を検討していきたい。
委員 13番 中村	① 今のままでは、3館がバラバラという感じがある。予算を大きくかけられないかもしれないが、物置があることで、マルチメディア館とぶらとが分断されている。マルチメディア館の川側の整備がイマイチである。どう克服するか知恵を絞ってほしい。
教育部長 山田	① 見た感じも「一体的だね」と言われるように努力していきたい。
委員 3番 田村	① 来年の3月にマルチメディア館の指定管理も終わる。検討の段階ではない。生涯学習センターの予算も今年中に検討しないとならない。指定管理も続けるのか、直営にするのかも考えないとならない。下準備をしっかりとしないと、検討課題の解決は実現できない。
教育部長 山田	① マルチメディア館の指定管理については、令和3年度ではなく、単年度の指定管理になる。たしか、これまで3年間であった指定管理期間を今度は単年度にすると聞いていた感じがする。現状で、教育委員会、総務部、産業振興部と所管はバラバラだが、指定管理期間は、後の一体化も見据えて見直されていると理解していた。
委員 3番 田村	① 3館の指定管理期間を整理することは、町全体の一体的な検討につながる。細部を整えないと一体的な検討とならないのではないのか。

令和2年第9回総務文教常任委員会 要点記録

教育部長	山田	① 細かいことを擦り合わせて、今後検討を進めていきたい。
委員長 8番	松壽	(3) 別海中央小学校長寿命化計画について
学務課主査	山田	資料により内容説明
		1 別海町学校施設長寿命化計画の策定
		2 別海中央小学校の状況
		3 長寿命化改修の内容
		4 今後の計画について
		質疑
副委員長 5番	外山	① 基本設計の策定が当初の予定より先送りになったということで非常に残念。女性職員用トイレが支障を来している。トイレの改修の計画については、洋式化はよいが、残念ながら野付中学校の洋式トイレも電気が入っていない。今後は、暖房を取れるようにしてほしい。
		① ほかの町内の学校との整合性も図りながら検討していきたい。
学務課長	宮本	議事2 その他
委員長 8番	松壽	(1) 地区水泳プールに係る説明会について
教育部次長	石川	口頭により内容説明
		存続の経緯について過去の地域との協議の経過
		コロナの状況及び全国的なプールの事故の発生とリスクについて
		各地区での説明会の実施について
		協議結果の報告について
		質問なし
委員長 8番	松壽	(2) 奥行臼駅通所の来所者について
教育部次長	石川	口頭により内容説明
		直近の来所者数及び昨年度との比較
		今後の団体開放について
		今年度トータルの来所者について
		駅通所横の馬小屋の整備について
		質問なし
委員長 8番	松壽	(3) その他
		① 中学校弁論大会について
教育部次長	石川	口頭により内容説明
		リモート配信及びコロナ対策による人数制限について
		質問なし
委員長 8番	松壽	(4) その他
委員長 8番	松壽	特になし
委員長 8番	松壽	閉会挨拶
委員長 8番	松壽	11:50 閉会